

2023年度 大阪大学大学院国際公共政策研究科

博士前期課程 学生募集要項

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、学部又は大学院の教育課程等における学修を通して、確かな基礎学力、専門分野における十分な知識及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。このような学生を適正に選抜するために、研究科・専攻等の募集単位ごとに、多様な選抜方法を実施します。

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、国際公共政策研究科は、教育目標に定めた人材を育成するために、次のような者を選抜する。

1. 公共政策課題、たとえば、平和や安全保障、環境問題、経済発展・開発、人権の保障などの諸課題に関心を有する者
2. これらの公共政策課題を種々の観点から解明することを望む者
3. 学習によって得た知識やものの考え方などを用いて、他者と積極的に議論をすることを希望する者
4. 公共政策課題の解決に向けて指導性を発揮したいと考える者
5. 外国語、特に英語に関心を有し、さらにこれに磨きをかけ、国際社会で自らの主張を積極的に発信したいと望んでいる者

以上のような人材を得るため、本研究科では、博士前期課程への入学のためには、英語能力試験、研究計画書に基づいた口述試験を課している。博士後期課程への入学のためには、さらに修士論文などの論文の提出を要求している。

1. 英語の能力については、TOEFLやTOEIC、IELTSなどの評価の定まった試験で一定のスコアを得ていることを要求する。
2. 研究計画書では、入学後に研究することを希望するテーマ、当該テーマを研究する背景にある問題意識、研究の方法論などが論理的・説得的に論じられていなければならない。
3. 口述試験では、研究計画書に記された諸事項に関する能力が試されるとともに、自らの主張を説得的に伝達し、審査委員との質疑応答に的確に回答することなどのコミュニケーション能力も試される。
4. 修士論文などの論文については、複数の教員が専門的観点から評価を行う。

I 募集専攻及び募集人員

専攻	募集人数	備考
国際公共政策	秋・冬期あわせて 19人	募集人員の中には社会人、 外国人留学生等を含みます。
比較公共政策	秋・冬期あわせて 16人	

- (1) 出願者は、上記2専攻のうちいずれか一方を第1志望として選んでください。なお、他の専攻は第2志望とみなします。各専攻の主な研究分野に関しては「教員スタッフ」を参考にしてください。
- (2) 入学試験は秋期及び冬期の2回実施しますが、各試験ごとの募集人員は定めません。秋期と冬期の両方受験することもできます。

II 出願資格等

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学又は専門職大学を卒業した者、又は2023年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者、又は2023年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年以上の課程を修了した者、又は2023年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2023年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学(専門職大学に相当する外国の大学を含む。以下同じ)の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2023年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修

業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2023年3月31日までに授与される見込みの者

- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、又は2023年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)及び2023年3月31日までに指定した者となる見込みの者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
- (10) 2023年3月31日までに大学又は専門職大学における在学期間が3年以上となる者(ただし、上記(1)に該当する者を除く。)で、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得する見込みがあると認めたもの(当該単位の修得の状況及び法科大学院が当該法科大学院において必要とされる法学の基礎的な学識を有するかどうかを判定するために実施する試験の結果に基づき、これと同等以上の能力及び資質を有すると認められたものを含む。)
- (11) 下記①～③のいずれかに該当し、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者又は優秀な成績で修得する見込みがあると認めた者
 - ① 外国において学校教育における15年の課程を修了した者、又は2023年3月31日までに修了見込みの者
 - ② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者、又は2023年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を修了した者、又は2023年3月31日までに修了見込みの者
- (12) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学又は専門職大学を卒業したものと同等以上の学力があると認められた者で、2023年3月31日までに22歳に達するもの

出願資格審査について

出願資格(9)～(12)のいずれかの適用を受けようとする者に対しては、出願に先立って「出願資格審査」を行います。審査は、書類審査により行います。審査に合格した者は、博士前期課程入学試験に出願することができます。審査の結果は本人あてに通知します。

【「出願資格審査」の日程等】

		秋 期	冬 期
出願資格審査申請受付期限		2022年6月17日(金) 17時00分(必着)	2022年11月18日(金) 17時00分(必着)
出願資格審査申請書類(注1)	出願資格(9)(10)(11)の者	① 出願資格審査申請書(所定様式) ② 履歴書(所定様式) ③ 在学証明書(注2) ④ 成績証明書 ⑤ 研究指導者等の推薦書	
	出願資格(12)の者	① 出願資格審査申請書(所定様式) ② 履歴書(所定様式) ③ 在学証明書 ④ 学位を有する者は学位証明書 ⑤ 最終学校の卒業証明書 ⑥ 最終学校の成績証明書 ⑦ 研究指導者等の推薦書	
出願資格審査合格者発表		2022年6月24日(金)	2022年11月28日(月)

- (注1) 出願資格審査申請書類のうち、証明書は原本であること。コピーは不可。在学証明書は在学中の者のみ提出してください。また、研究指導者等(指導教員等)の推薦書の提出は任意です。提出書類のうち、英語以外の外国語で書かれているものには出願者本人による日本語の翻訳文を添付してください。ただし、公的機関の証明する翻訳文を求めることがあります。
- (注2) 出願資格(9)について、既に大学院を修了している場合は修了証明書、退学している場合は退学証明書を提出してください。
- (注3) 願書等は黒のボールペンで記入してください。(消せるボールペン、鉛筆の使用は不可。)

○出願者の区分について

出願者は次の3つに区分されます。

- 1 社会人
出願時に官公庁、会社等において2年以上の実務経験を有する者
- 2 外国人留学生等
次の各号のいずれかに該当する者
(1)日本国籍を有しない者で、かつ、日本における永住資格を有しないもの
(2)日本国籍を有する者で、中学校から大学まで通算9年以上、外国の教育を受けたもの
- 3 一般
上記1、2のいずれにも該当しない者

Ⅲ 選抜方法

入学者の選抜は、1次審査(書類審査・外部英語試験)及び2次審査(口述試験)の2段階選抜により行います。ただし、出願者数が一定数に達しない場合は、1次審査を行わず、全出願者に対し2次審査を行うこととします。この場合、書類審査及び外部英語試験の評価についても、2次審査の際に併せて審査し、総合的に可否を判定します。なお、1次審査を行わない場合は、受験票発送時にその旨を通知します。

1次審査

(1) 書類審査及び外部英語試験により選考します。

(ア) 書類審査

研究計画書等の出願書類一式を総合して審査します。

(イ) 次の①～③の外部英語試験のスコア

ただし、証明書に記載された試験日が出願時から遡って5年以内のものを有効とします。

① Test of English as a Foreign Language (TOEFL)

※TOEFL iBT® Home Editionテストは可、TOEFL-ITPテストは不可

※TOEFL iBT® Home Editionを受験するためには、パソコンの他、カメラやマイクが必要になるなど、所定の条件があります。受験に際しては、必ず事前にTOEFLの下記サイトより、受験可能な環境が整っているかを各自ご確認ください。

https://www.toefl-ibt.jp/test_takers/at-home.html

② Test of English for International Communication (TOEIC) のListening & Reading Test

※TOEIC-IPテスト、TOEIC Bridge Testは不可

③ International English Language Testing System (IELTS) アカデミック・モジュール

※ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可

※IELTSアカデミック・モジュールには、紙と鉛筆で受験する方法と試験会場のコンピュータで受験する方法の2種類があります。いずれの受験方法でも有効です。

2次審査

(1) 口述試験により選考します。

2次審査は、1次審査合格者に対して行います。

口述試験

研究計画書を中心に今後の研究計画等に関し行います。

(2) 口述試験に関する日程

受験者は次の(ア)及び(イ)の日程について、終日、空けておいてください。

なお、各受験者の接続する時間などの詳細は1次審査合格者に対し、メールで通知します。

(ア) 口述試験日程

	日 程	時 間
秋 期	2022年8月28日(日)	10:40～17:30(予定)
冬 期	2023年2月4日(土)	

(イ)その他の日程

	秋 期	冬 期
接続テスト	2022年8月23日(火)10:00	2023年1月31日(火)10:00
	受験者は全員、必ず、受けてください。受験者は入試当日に使用する予定の場所からZoomに接続して実施してください。	
追 試	2022年8月29日(月)10:00	2023年2月6日(月)10:00
	入試当日に接続トラブルにより面接が実施できなかった受験者は、追試験を受けることができます。ただし、募集要項「VI 追試験について」に記載されている追試験の受験対象者の扱いとは異なり、秋期は入試日の翌日に冬期は入試日の翌々日に実施します。	
追試予備日	2022年8月30日(火)10:00	2023年2月7日(火)10:00
	追試日に接続トラブルにより面接が実施できなかった受験者	
追試予備日	2022年8月31日(水)10:00	2023年2月8日(水)10:00
	前日の追試予備日に接続トラブルにより面接が実施できなかった受験者	

(3) 口述試験の実施方法

口述試験は、オンラインで実施いたします。

受験者は自宅又はその他の使用できる施設等でインターネット環境が良好な場所からオンラインで受験してください。試験ではZoom Cloud Meetings(以下「Zoom」という。)を使用します。接続テストで接続不良と判定された日本国内の受験者には、本研究科に來学していただき、オンラインでの受験を求めることがあります。

海外在住の受験者は原則としてその所在地でオンライン受験してください。

(4) オンライン受験に必要な準備

オンライン受験には、映像と音声を通じて面接担当者と問題なく会話ができることが必要です。具体的には受験者と面接担当者の双方において映像と音声は明確に認識でき、途切れがほとんどないことが必要です。接続テストの前に使用するパソコン等機器にZoomをインストールしておいてください。また、インターネット接続と必要な機器についてはZoomのシステム要件を参照し事前に準備しておいてください。ただし、できる限りインターネット接続は3Gを避け4G/LTEを使用してください。また、「プロセッサとRAMの要件」において「推奨」の基準を満たしておいてください。

(5) 口述試験における不正

面接の最初に本人確認を行います。面接の内容は本研究科によって録画し、後に不正が発覚すれば、合格を取り消し、入学後においても入学を取り消す等の厳格な処分を行うので不正は決して行わないでください。

受験者又はその指示を受けた者が面接の内容を録画若しくは録音するか、又は追試日及び追試予備日を含む入試期間中に他言により漏洩した場合、面接中にパソコンやスマートフォン等の電子端末や書籍、ノート、紙などから口述試験に有利な情報を得た場合(これをカンニングと呼ぶこととします。)、または、カンニングを疑わせる行為を行った場合も不正行為とみなします。(研究計画書も原則参照を禁止としますが、面接担当者が許可した場合のみ参照が可能です。)このような場合には、合格を取り消し、入学後においても入学を取り消す等の厳格な処分を行いますのでこうした行為を決して行わないでください。

IV 出願書類等

(1) **入学願書及び履歴書**(本研究科所定用紙)

オンライン受験においては、接続トラブル等で電話やE-mailでの連絡が必要となることもあるので、願書には受験者が常時受信できる携帯電話等の番号を記載してください。

願書の写真貼付欄には、正面上半身、脱帽、3 ヶ月以内に撮影したもので、縦 5.5cm×横 4.5cm の大きさの写真を貼付してください。

(2) 大学又は専門職大学の**成績証明書**及び**卒業(見込)証明書**

ただし、外国の大学(専門職大学に相当する外国の大学も含む。以下同じ。)を卒業した者は、学位授与証明書も提出してください。

(注1) 日本語又は英語で記載されている原本又は原本証明であること。コピーは不可。

(注2) 英語以外の外国語で書かれている各種証明書には出願者本人による日本語の翻訳文を添付してください。

ただし、公的機関の証明する翻訳文を求めることがあります。

(注3) 複数の大学を卒業(見込)又は大学院を修了(見込)の場合は、全ての大学、大学院における「卒業又は修了(見込)証明書」「成績証明書」を提出してください。次の場合も含みます。

- ・ダブル・ディグリー・プログラム、ジョイント・ディグリー・プログラムにより複数の大学を卒業(見込)又は大学院を修了(見込)の場合。
- ・大学に編入学した場合。
- ・中途退学した大学(院)がある場合、在学した期間分の成績証明書を提出してください。成績証明書が発行されない場合は、退学証明書を提出してください。

(注4) 外国人留学生等には、日本語能力の証明を要求することがあります。

(3) **TOEFL、TOEIC又はIELTSのうち少なくとも1つの英語試験のスコア**(2種類以上の試験のスコアを提出することも可)

ただし、証明書に記載された試験日が出願時から遡って5年以内のものを有効とします。

TOEFLの場合“Institutional Score Report”又は“Test Taker Score Report”ないし“Examinee Score Report”、TOEICの場合“Official Score Certificate”、IELTSの場合“Test Report Form”の原本を提出してください。TOEFL及びIELTSについては、試験実施機関に本研究科への直送を依頼することも可能です。(送付先:TOEFLはDI Code:7803、IELTSはOsaka University, OSIPP宛)。

特にTOEFLについては、可能な限りETSに本研究科への直送を依頼してください。(TOEFL受験の前日(指定時刻)までにオンライン上で手続きをすれば、無料で依頼できます。)

※新型コロナウイルスの影響で、近年、郵送で原本が届くまでに時間がかかる傾向があります。そのため、本研究科ではETS Data Managerの利用を開始し、オンライン上で素早くスコアを受取できるようにしました。

なお、受験者から本研究科へ提出する場合は、紙面の原本のみが有効です。(PDFスコアの提出は原本として認めていませんので、ご了承ください。)

受験者から提出された原本は受験票送付時に同封して返却します。海外在住の受験者に対しては、2次審査の合格者発表時に、返却します。(試験実施機関から直送されたスコアは、原則として返却いたしませんのでご了承ください。)

(4) **研究計画書**

研究計画書を **9部**(コピー可/全て記名要)提出してください。ただし、オリジナルには本研究科所定の表紙をつけてください。

- ・使用言語は日本語又は英語としてください。
- ・内容は今後の研究計画等(研究目的、内容等)に関するものとしてください。
- ・A4の用紙(30行程度)に横書きとし、MS Word等で作成してください。

分量については、本文は、日本語の場合は5,000字程度、英語の場合は1,600語程度で、表紙を除く参考文献・脚注・図表等を含めて、6頁以内(厳守)としてください。

(注)提出された研究計画書は返却しません。

(5) **受験票**

(6) **検定料 30,000円**

検定料納入システムにより納入してください。(手数料は入学志願者の負担となります。)

【URL】 <http://www.osipp.osaka-u.ac.jp/wp-content/uploads/2022/05/Procedures-to-pay-Examination-Fee-2022-May.pdf>

システム上で納入完了後、検定料収納証明書(PDFファイル)をダウンロードし、A4サイズで印刷の上、他の出願書類と併せてご提出ください。

※日本政府奨学金留学生(文部科学省国費外国人留学生)(以下「国費外国人留学生」という。)として入学(出願)する場合は、納入は不要です。

なお、諸事情により、検定料を検定料納入システムにより納入できない場合は、時間に余裕を持って教務係までご相談ください。

	秋 期	冬 期
検定料振込期間	2022年6月10日(金)～2022年7月1日(金)	2022年11月15日(火)～2022年12月5日(月)

(7) **受験票送付用封筒**

出願者の住所、氏名、郵便番号を明記した封筒(長形3号、23.5cm×12cm)に354円切手を貼付してください。ただし、郵便料金の改定が行われた場合は、50g以内の定形郵便料金に速達料金を加えた額に相当する切手を貼付してください。海外在住者はメール送付のため不要です。

- (8) 大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の**学位授与証明書**又は短期大学長若しくは高等専門学校長の**学位授与申請(予定)証明書**(ただし、大学又は専門職大学を卒業(見込)した者は、提出を要しません。) 原本であること。コピーは不可。

(9) **在留カード(両面)の写し**

日本国籍を有しない外国人志願者ですでに渡日し住民登録を行っている者は、在留資格、在留期間及び現住所が記載された在留カードの両面を A4 サイズの用紙にコピーして提出してください。

(10) 国費外国人留学生は**国費外国人留学生証明書**

(11) **推薦書**(提出は任意)

提出希望者は、本研究所定用紙又はそれに準じた様式により提出してください。使用言語は、日本語又は英語とし、推薦者直筆のサイン及び問い合わせ先を記入してください。2 通まで提出することができます。

なお、推薦者本人により厳封されたものとしてください。

※本研究科教員による推薦状は不可。

(12) チェックリスト

V 出願方法及び注意事項

入学志願者は、出願書類を取りそろえ、大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係へ送付又は持参してください。

(1) 出願期間

	秋期	冬期
出 願 期 間	2022年6月29日(水)～7月1日(金) 9:00～16:30 ※但し 11:30～12:30 は除く	2022年12月1日(木)～12月5日(月) 9:00～16:30 ※但し 11:30～12:30 土日は除く

(2) 出願書類等の提出先

〒560-0043 豊中市待兼山町1番31号

大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係

電話(06)6850-5612(直通)

(3) 出願書類を送付する場合

(ア) 日本国内から送付する方は、封書の表に**朱書き**で「**国際公共政策研究科博士前期課程入学願書在中**」と記入し、必ず**書留速達郵便**としてください。秋期は6月29日、冬期は12月1日までの消印のある書留速達郵便に限り、出願期間後に到着した場合でも受理します。

(イ) 海外から送付する方は、EMS、FedEX、DHL、UPS 等で送付してください。出願期間後に到着した出願書類については、一切受け取らないので、注意してください。

(ウ) 出願書類は出願期間より前に到着しても差し支えありません。

(4) 注意事項

(ア) 出願手続後の書類記載事項の変更はできません。

(イ) 願書等は黒のボールペンで記入してください。(消せるボールペン、鉛筆の使用は不可。)

(ウ) 受験票は、秋期入試においては7月22日頃、冬期入試においては12月22日頃に発送します。

(エ) 出願書類の返還及び検定料の払戻はできません。

(オ) 出願書類に虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

(カ) 障がい等のある者で、受験及び修学に際して特別な配慮を希望するものは、原則として秋期は2022年6月15日(水)までに、冬期は2022年11月16日(水)までに大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係までご連絡ください。

(上記日以降にも相談を受け付けますが、その場合、受験上の配慮が間に合わないことや、修学上の配慮については希望日に開始できないことがあります。また、希望する配慮内容によっては、回答に時間を要することがあります。)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、入試日程や試験内容に変更が生じる可能性があります。
その場合は、本研究科ウェブサイト(<http://www.osipp.osaka-u.ac.jp>)に事前に掲載しますので、適宜確認をしてください。

VI 追試験について

1次審査合格者のうち、下記の者については、口述試験の追試験を受験することができます。

(1) 受験対象者

- ①口述試験実施期間に新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない者。
- ②新型コロナウイルス感染症の症状があり、口述試験日までに感染確定のために検査を受けた検査結果待ちの者。
- ③個別相談の上、許可した者。

※追試験を希望する場合は、原則、口述試験日までに大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係までご相談ください。

(2) 提出書類

- ①新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していないことがわかるもの(診断書又は診断書に相当するもの(保健所からの連絡等))
- ②新型コロナウイルス感染症の感染確定のための検査を受けたことがわかるもの(検査結果等)

(3) 追試験実施日

出願者へメール等で直接周知するとともに、国際公共政策研究科ホームページに掲載します。

ただし、事前に連絡が必要となりますので、締切日等の詳細については、本研究科のホームページでお知らせしますので、適宜確認願います。

VII 合格者発表

発表は、1次審査及び2次審査の合格者の受験番号を掲示により行います。

参考までに、OSIPPホームページにも掲載します。(ただし、ホームページの掲載は1時間程度遅れる可能性があります、ご了承ください。)

また、合否結果については、2次審査に合格した方にのみ「合格通知書」を郵送します。

(1次審査及び2次審査における不合格者への郵送等による通知は、致しません。また、電話、Eメール等による合否の問い合わせには応じません。)

1次審査

	秋 期	冬 期
日 時	2022年8月9日(火)13時	2023年1月18日(水)13時
場 所	大阪大学大学院国際公共政策研究科棟玄関	

同日14時頃に、1次審査合格者に対して、2次審査の案内をメールで通知します。

1次審査に合格したにも関わらず、万一同日中にメールが届かない場合は、「問い合わせ先」へご連絡ください。

2次審査

	秋 期	冬 期
日 時	2022年9月9日(金)13時	2023年2月17日(金)13時
場 所	大阪大学大学院国際公共政策研究科棟玄関	

VIII 入学手続

日 時	2023年3月6日(月)～2023年3月8日(水) 9:00～16:30(必着) ※但し 11:30～12:30は除く
場 所	大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係
手続内容	入学手続に関する詳細については、合格通知書送付時に通知します。 なお、入学手続に必要な経費は入学金 282,000 円です。前期分授業料 267,900 円(年額 535,800 円)は5月下旬(予定)(後期分は11月下旬(予定))の所定の期日までに納入してください。

(注1) 合格者は、原則として郵送で入学手続をしてください。手続書類に不備があった場合には受理できないことがありますので十分ご注意ください。

所定の期間内に入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

(注2) 国費外国人留学生として入学する者については、入学金及び授業料を納入することを要しません。

(注 3) 入学料・授業料の金額は、変更することがあります。
在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

IX 入試情報の開示について

入学試験における個人成績

入学試験における個人成績に関しては、以下を公開します。

- ・英語成績(合否のみ)
- ・書類審査の最終点数
- ・口述試験の最終点数[2次審査受験者のみ]
- ・合格者の最低点数(英語の最低点数を除きます。)

申請方法

本研究科所定の入試成績開示申請書を用いて申請してください。秋期は8月29日(月)から9月30日(金)まで、冬期は2月5日(日)から3月3日(金)までとします。(必着)

通知は、秋期は10月下旬頃、冬期は3月下旬頃に開示を希望する本人宛に「親展」で送付します。

X 個人情報取り扱いについて

- ① 出願時に提出していただいた氏名、住所その他の個人情報については、「入学者選抜(出願処理、選抜試験実施)」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。
なお、合格者については合格発表日以降、入学後に履修可能なプログラムについて案内するために利用することがあります。
また、入学者については、「教務関係(学籍管理、修学指導)」、「学生支援関係(健康管理、奨学金申請・授業料免除、就職支援等)」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究のために利用します。
- ③ 上記の業務を行うにあたり、一部の業務を外部の業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、提出していただいた個人情報の全部又は、一部を提供します。

XI 参考

授業科目の構成、「大学院設置基準第14条」^(注)適用の授業及び履修方法等、本研究科の内容については、本研究科ホームページ等を参照してください。

(注) 大学院設置基準第14条(第14条特例)

大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において、授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

2022年4月

問い合わせ先

〒560 - 0043 豊中市待兼山町1番31号
大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係
電話(06)6850-5612(直通)
E-mail : kyomu@osipp.osaka-u.ac.jp

2023年度

大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程

入学願書

年 月 日

大阪大学総長 殿

フリガナ		
氏名	(姓 Family Name)	(名 First Name)
生年月日	年 月 日生	性別 ※男・女

私は、大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程に入学したいので、必要書類を添えて出願します。

本学の学部出身者は学部の学籍番号		受験番号	
出願者の区分	※一般・社会人・外国人留学生等(※国費・私費・政府派遣)		
第1志望の専攻	※(第1志望の専攻に○印、他は第2志望とみなします。) 国際公共政策専攻 ・ 比較公共政策専攻		
スコアを提出する外部英語試験 ※受験日を記載してください。	TOEFL(iBT PBT)	年	月 日
	TOEIC	年	月 日
	IELTS	年	月 日
本研究科での 来校受験希望 の有無	※希望する・希望しない 日本在住の方で、自宅にオンライン受験に必要なインターネット環境が整っておらず、自宅以外の場所で利用できる環境がない受験者		
出願資格	※募集要項の「II 出願資格等」の該当する受験資格の番号に○印してください。 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12)		
[出身大学名]	大学 学部 学科 ※国立・公立・私立・海外の大学(年 月 ※卒業・卒業見込み)		
本籍地	(日本国籍の者は都道府県名、外国籍の者は国籍を記入してください。)		
研究題目 (簡潔に)	「主題」 (副題がある場合は副題)		
指導教員として 希望する教員名	第1希望		第2希望
現住所 連絡先	(〒 -)		
	電話	-	携帯電話 -
E-mail (左詰)			
現住所以外の 連絡先	(〒 -)		

- (注) 1. 受験番号以外を本人が記入してください。
2. ※の項は該当する事項を○印で囲んでください。
3. 「指導教員として希望する教員名」欄は必ず第2希望も記入してください。

履 歴 書

Curriculum Vitae

Osaka School of International Public Policy Master's Course
大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程

教育課程		Name of School 学校名 (Country or Region of Location 所在国名)	Standard Period of Study [正規の修業年限]	入学・卒業の年月
学 歴 Academic	初等教育 (小学校)			Enrollment 入学 YYY Y MM 年 月
	Elementary School	(国) [年]		Graduation 卒業 YYY Y MM 年 月
	中等教育 (中学校)			入学 年 月
	Junior High School	(国) [年]		卒業 年 月
	中等教育 (高等学校)			入学 年 月
	High School	(国) [年]		卒業 年 月
	高等教育 (大学)			入学 年 月
歴 Background	University (Undergraduate Level)	(国) [年]		卒業 年 月
	高等教育 (大学院)			入学 年 月
	University (Graduate Level)	(国) [年]		(Expected) Completion 修了 (見込み) 年 月
		(国) [年]		年 月
		(国) [年]		年 月
Total 計			[年]	
職 歴 ・ 研 究 歴 等 Job History ・ Research History	勤務先・研究機関等の名称/ Name of Employer (Institution)		[在籍年月/Period]	従事期間
			[年 月]	自/From 年 月 至/To 年 月
			[年 月]	自 年 月 至 年 月
			[年 月]	自 年 月 至 年 月
			[年 月]	自 年 月 至 年 月
取 得 し た 学 位 Conferred Degree	学位の名称/ Name of Degree	取得年月日/ Conferred Year, Month		授与機関名/ Institution

(注) 初等教育から高等教育まで日本で教育を受けた者は、学校の所在国名欄、初等教育(小学校)欄及び中等教育(中学校)欄を省略してもかまいません。

Examinee's Number 受験番号	
Osaka School of International Public Policy Master's Course 大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程 (2023年度/Enrollment in April 2023)	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">Examination 受</div> <div style="text-align: center;">Admission 験</div> <div style="text-align: center;">Card 票</div> </div> <p style="text-align: right;">Please bring this card during the examination. (注) 受験中は本票を必ず携帯してください</p>	
フリガナ Name 氏名	
Applicant Category 出願者の区分	※ General admission Non-students International students 一般 ・ 社会人 ・ 外国人留学生等
Department of first choice 第1志望の専攻名	※ International Public Policy Comperative public Policy 国際公共政策専攻 ・ 比較公共政策専攻

※印欄は○印で囲んでください。 / Please circle the applicable choice for items marked with a ※ symbol.

..... 切り離さないでください

切り離さないで、このまま提出してください。

Please submit this page without detaching the bottom half.

2023 年度 大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程

Osaka School of International Public Policy Master's Course
(Enrollment in April 2023)Research Proposal
研究計画書表紙

フリガナ <i>Furigana</i>	
Name 氏 名	

Applicant Category 出願区分	※ General admission (一般) ・ Non-students (社会人) ・ International (留学生等) (※ MEXT scholar (国費) ・ Private-funded (私費) ・ Government dispatched (政府派遣))
Department of first choice 第1志望の専攻名	※ (第1志望の専攻に○印、他は第2志望とみなします。) International Public Policy (国際公共政策専攻) ・ Comperative Public Policy (比較公共政策専攻) Please circle one of the departments. The other will be considered as your second choice.

Research Title 研究題目	
------------------------	--

Date (Year/Month/Date) 作成日	年 月 日
-------------------------------	-------

(注) 1. 受験番号以外は本人が記入してください。

All the information, except the examination number, must be completed by the applicant.

2. ※の項は該当する事項を○印で囲んでください。

Please circle the appropriate choice for items marked with a ※ symbol.

博士前期課程【MC】チェックリスト

このチェックリストを一番上にして、出願書類を並べて提出してください。 (本チェックリストもご提出ください。)

区分：一般・社会人・留学生

第1希望(専攻)：国際公共政策・比較公共政策

いずれかを○で囲む

願書記載氏名：_____ (外国籍の方は、英語試験のスコアに合わせたアルファベット表記の氏名を併記してください。)

No.	書類	確認事項
1	入学願書・履歴書	<input type="checkbox"/> 記入漏れはないか。 <input type="checkbox"/> 写真(正面上半身、脱帽、3ヵ月以内に撮影)の貼付があるか。 <input type="checkbox"/> 出願資格は正しいか。 <input type="checkbox"/> 出身大学・学部、大学区分、卒業(見込)年月は、証明書と一致しているか。 <input type="checkbox"/> 希望教員名を第2希望まで書いているか。 ※資料「教員スタッフ」に載っている教員であること。
2	成績証明書 及び 卒業(見込)証明書	<input type="checkbox"/> 外国の大学卒業者は、学位授与証明書も提出しているか。 <input type="checkbox"/> 原本であること。 ※日本語・英語以外の場合は、日本語の翻訳文が必要(出願者自身による翻訳で良い)。
3	英語試験のスコア	<input type="checkbox"/> TOEFL、TOEIC又はIELTSのうち少なくとも1つあるか。(2種類以上の提出も可) <input type="checkbox"/> 原本(紙)であること。 ※PDFを自分で印刷したものは不可 <input type="checkbox"/> 試験日が出願時から5年以内(2017.7.1以降[秋期入試]/2017.12.5以降[冬期入試])のものか。 <input type="checkbox"/> 次のいずれかに該当するか。 TOEFL：“Institutional Score Report”又は“Test Taker Score Report”ないし “Examinee Score Report” ※TOEFL-ITPテストは不可 TOEIC (Listening & Reading Test)：“OFFICIAL SCORE CERTIFICATE”(原則、写真付) ※ TOEIC-IPテストは不可 (TOEFL iBT Home Editionテストは可) IELTS (アカデミック・モジュール)：“Test Report Form” ※ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可 (Computer Deliveredは可)
4	研究計画書	<input type="checkbox"/> 9部あるか。(コピー可) <input type="checkbox"/> オリジナル(1部目)に所定表紙をつけているか。 <input type="checkbox"/> 表紙を付けていないコピーにも、全て1ページ目に名前及び研究題目が記入されているか。 <input type="checkbox"/> 使用言語は日本語又は英語か。 <input type="checkbox"/> A4の用紙(30行程度)横書き、MS Word等による作成か。 <input type="checkbox"/> 日本語の場合は5,000字程度、英語の場合は1,600語程度か。 <input type="checkbox"/> 表紙を除く参考文献・脚注・図表等を含めて、6頁以内(厳守)か。
5	受験票	<input type="checkbox"/> 記入漏れはないか。 <input type="checkbox"/> 区分、希望専攻は願書と一致しているか。
6	検定料 30,000円 (検定料収納証明書)	<input type="checkbox"/> 国費留学生は不徴収。
7	受験票送付用封筒 *海外在住者はメール送付 のため不要	<input type="checkbox"/> 長形3号(23.5cm×12cm)か。 <input type="checkbox"/> 住所、氏名、郵便番号の記載があるか。 <input type="checkbox"/> 354円切手(速達料金を含む)が貼付されているか。
【以下は、該当者のみ】		
	出願資格(2)の者	<input type="checkbox"/> 学位授与証明書(大学改革支援・学位授与機構が発行)又は 学位授与申請(予定)証明書(短期大学長/高等専門学校長発行)を提出すること。
	日本在住の外国人 ※在留期間90日未満の者、永住者を除く	<input type="checkbox"/> 在留カード(両面)の写しを提出すること。 ※在留資格、在留期間、現住所が記載されたカードの両面をA4サイズ用紙にコピー
	国費外国人留学生	<input type="checkbox"/> 国費外国人留学生証明書を提出(OSIPP在学学生は省略可)
	推薦書(提出は任意)	<input type="checkbox"/> 日本語又は英語での記載か。 <input type="checkbox"/> 推薦者による厳封がされているか。 <input type="checkbox"/> 2名までか。
	備 考	<input type="checkbox"/> 郵送提出 <input type="checkbox"/> 日本語能力の証明の提出あり(外国人留学生等) <input type="checkbox"/> 海外在住(国名：)